

18 慣用句

プリンター

国語のワーク3・4年生

次の（ ）には、同じ漢字が入ります。（ ）に合う漢字と「
にあてはまる意味を後の□から選んで書きましょう。

① うき（ ）立つ。

（ ）を引っぱる。

二の（ ）を踏む。

漢字

意味

〔落ち着かない〕

〔成功のじゃまをする〕

〔思い切れずに迷う〕

② （ ）を上げる。

（ ）が立つ。

（ ）によりをかける。

腕

〔上達する〕

〔技術がすぐれている〕

〔腕前を十分に発揮しようとする〕

③ （ ）を光らせる。

（ ）と鼻の先。

（ ）をかける。

目

〔注意して見張る〕

〔すぐ近く〕

〔ひいきにする〕

④ （ ）がいたい。

（ ）にたこができる。

寝（ ）に水。

耳

〔聞くのがつらい〕

〔聞きあきる〕

〔とつぜんの出来事におどろく〕

漢字

耳 目 足 腕

意味

すぐ近く ひいきにする とつぜんの出来事におどろく

聞くのがつらい 技術がすぐれている 思い切れずに迷う 上達する
聞きあきる 落ち着かない 注意して見張る 成功のじゃまをする

腕前を十分に発揮しようとする

18 慣用句

プリント2

国語のワーク3・4年生

次の（ ）には、同じ漢字が入ります。（ ）に合う漢字と「」にあてはまる意味を後の□から選んで書きましょう。

漢字	顔	肩	手	腹	胸
①	背に（ ）はかえられぬ。	（ ）が立つ。	（ ）を割る。	□	漢字
②	（ ）をなでおろす。	（ ）をいためる。	（ ）がはりさける。	（ ）をなでおろす。	□
③	合わせる（ ）がない。	（ ）色をうかがう。	（ ）も足も出ない。	（ ）にとるよう。	□
④	（ ）を持つ。	（ ）の荷がおりる。	□	□	意味
⑤	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

意味 本心をさらけ出す 相手の機嫌をやたら気にする
 味方をする 心を悩ます 悲しみや苦しみでいっぱいになる
 申し訳なくて会うことができない 怒る 安心する
 力がおよばずどうしようもない 多少の損害はやむを得ない
 責任から解放されて楽になる はっきりと分かる

18 慣用句

プリント3・4

国語のワーク3・4年生

次の()に当てはまる慣用句を次の4ページ目の□から選んで「」に書きましょう。

① 多くの医者が() ()ほどの重い病気だったが、きせきてき奇跡的に治った。

「**さじを投げる**」

② この研究を進めることで、あえて() ()を進むことになるかも知れない。

「**いばらの道**」

③ エドガーは決勝戦で負けてしまい、まるで() ()のようにしょぼく帰ってきた。

「**青菜に塩**」

④ こんな実行不可能な計画は() ()だ。

「**絵にかいたもち**」

⑤ 晴れわたる山頂から見た景色は() ()ほど美しかった。

「**息をのむ**」

⑥ シンジは新しいチームに入ってからは() ()のように活躍した。

「**水を得た魚**」

⑦ 君は当事者ではないのだから（ ）のはやめてくれるかな。

〔横やりを入れる〕

⑧ まだらめ博士が、あきらめずに研究を続けているらしいことは

（ ）で耳にした。

〔風の便り〕

⑨ シュルツとヘクターはレギュラー争いで（ ）いた。

〔火花を散らして〕

慣用句

意味

〔青菜に塩〕 元気をなくして、すっかりしよげている様子。

〔息をのむ〕 おそれや驚きなどで一瞬息を止める。

〔さじを投げる〕 助ける見込みがないとして、手を引く。

〔いばらの道〕 困難の多い人生のたとえ。

〔風の便り〕 伝わってくるうわさ。

〔絵にかいたもち〕 何の役にも立たないもの。

〔火花を散らす〕 はげしく争う。

〔水を得た魚〕 その人に合った環境で活躍するようす。

〔横やりを入れる〕 関係ない人が口出しして文句をつけること。